

設立趣旨



NPO法人SeaNet浜松

特定非営利活動法人 SeaNet浜松 設立の趣旨

この法人は、年齢性別を問わず広く一般市民に対して、健全なるスポーツフィッシングの普及・発展を通して、釣魚の生態の把握、魚種資源の維持・保護はもとより地球環境の保全に貢献する。また、釣り場環境の調査や、清掃活動を通じ水辺環境保全に関する事業や釣りを通じ子どもの健全育成を図る交流事業を行う事で、スポーツの振興、環境保全、子どもの健全育成に寄与することを目的として設立する。

近年日本には年間5千3百万人の釣りを楽しむ人々があり、現在の漁業法で公的水面においては比較的自由に釣りができる状態ではある。しかし、近年の環境開発に加え、釣り人口の増大、釣りの多様化などにより、釣り場の荒廃、釣り場を取り巻く他レジャーとの摩擦、職業漁業者とのトラブル、釣り場環境への影響などの問題が深刻化してきている。このことは、釣り文化と釣り場環境の管理に一定の社会秩序が欠如してきているものではないかと考えられる。

この釣り人口社会に一定の秩序意識を与えるためには、個人的な活動には限界があり、大きな規模の釣り場を調査し、管理し、ある程度規模の大きい釣り大会競技を通じて指導し、多くの釣り人に伝えることが必要である。

そのために、Sea Net 浜松を法人格のある団体として設立し、釣り場環境の良化、釣り文化の伝承と育成を民間ボランティアが中心となり活動することが求められていると考えている。

事業実施の方針

浜名湖・遠州灘のスポーツフィッシングを通して、静岡県西部地域の海の魅力を全国に発信し、地域及び観光振興に寄与する。また、まちづくりや海の利用のあり方を模索し、自然保護、地域の文化の向上を目指す。事業実施に向けた情報収集、運営体制の整備等の準備を行う。

NPO法人設立に至るまでの経過と実績

2011年 1月	任意団体 浜松フィッシングトーナメント実行委員会設立
2011年 2月	実行委員会連絡作業所を開設
2011年 7月	浜松市制100周年記念 100夢プロジェクト 第1回浜松100カップ スポーツフィッシングトーナメント開催 同日 遠州灘オープントーナメント同時開催
2012年 1月	特定非営利活動法人化のための勉強会開催
2012年 5月	発起人会開催
2012年 7月	第2回浜松100カップ スポーツフィッシングトーナメント開催 設立総会開催
2012年11月	特定非営利活動法人 SeaNet浜松 設立